

平成 21 年度 5 月補正の概要

国の経済対策補正を踏まえ、横浜港の港湾施設整備として必要不可欠な事業で、平成 22 年度以降に実施する予定であった事業について、前倒して実施します。

事業の概要

1 港湾機能の強化及び耐震化 9, 060 百万円

国際競争力強化に向け、増深・拡張など埠頭機能の強化及び地震時における物流機能を確保するため、本牧 D 4 コンテナターミナルの再整備に着手するとともに、大黒ふ頭において、大規模災害後も一定の物流機能を維持するため、C 4 コンテナターミナル等の耐震補強を図り、地震に強い臨海部物流拠点を形成します。

- ◆本牧 D 4 コンテナ岸壁の耐震強化等（国直轄事業）＜一般会計＞
- ◆D 4 ターミナルの再整備（貸付金）＜特別会計＞
- ◆大黒 C 4 コンテナ岸壁の耐震補強（国直轄事業）＜一般会計＞
- ◆大黒ふ頭地盤改良事業（補助事業）＜一般会計＞

2 南本牧ふ頭連絡臨港道路の整備＜一般会計＞ 6, 000 百万円

南本牧ふ頭のアクセス等の強化を図るため、広域道路ネットワークを形成する首都高速湾岸線と南本牧ふ頭を高架道路で接続します。

- ◆首都高速道路湾岸線出入口整備（補助事業）
- ◆高架道路整備（国直轄事業）

＜参考＞

一般会計 13,700 百万円
特別会計 1,360 百万円

一般会計歳出補正予算事項別内訳

(単位 千円)

	補正前の額	補正額	計	補正額の財源		
				国県支出金	市債	一般財源
12 款 港湾費	18,817,862	13,700,000	32,517,862	3,500,000	9,000,000	1,200,000
2 項 港湾整備費	11,799,930	13,700,000	25,499,930	3,500,000	9,000,000	1,200,000
1 目 ふ頭整備費	1,646,938	7,000,000	8,646,938	3,500,000	2,300,000	1,200,000
4 目 港湾整備費負担金	4,252,000	6,700,000	10,952,000	-	6,700,000	-

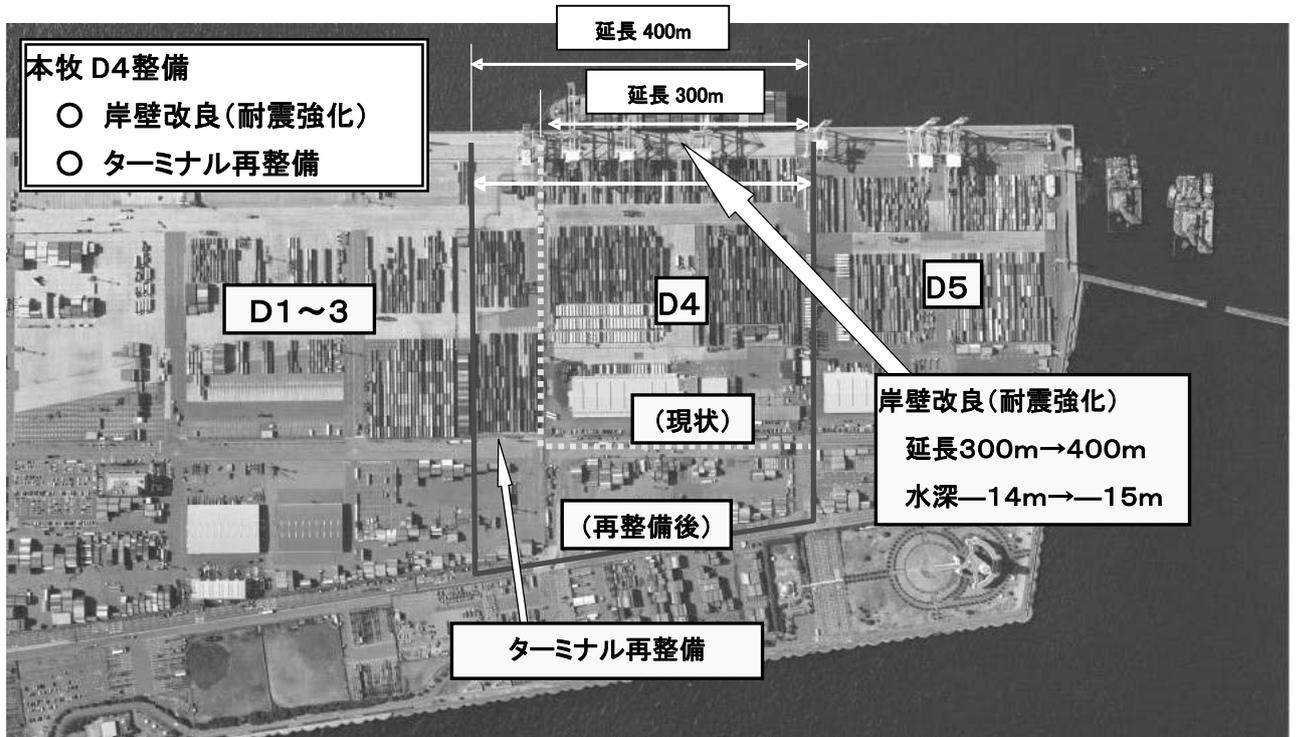
「一般財源」欄の 1,200 百万円は、地域活性化・公共投資臨時交付金

港湾整備事業費会計歳出補正予算事項別内訳

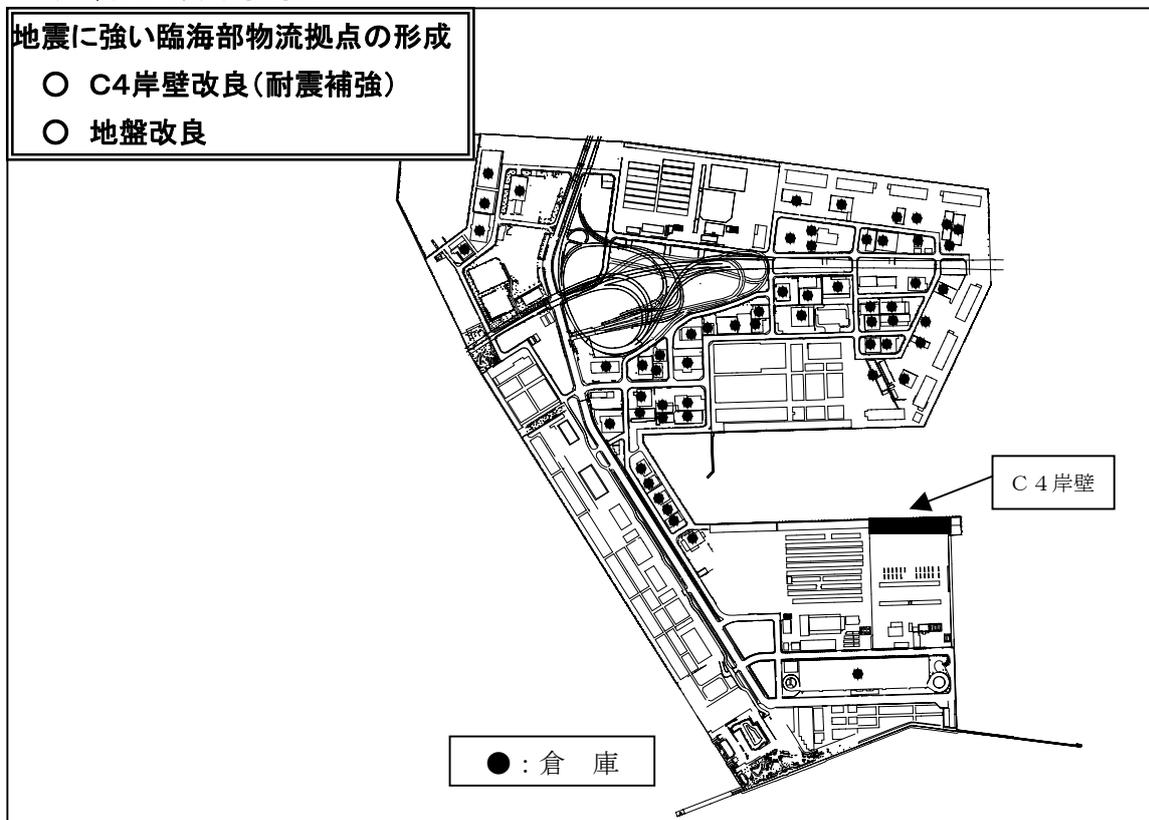
(単位 千円)

	補正前の額	補正額	計	補正額の財源		
				国県支出金	市債	一般財源
1 款 港湾整備事業費	4,266,104	1,360,000	5,626,104	-	1,360,000	-
3 項 港湾施設整備費貸付金	466,000	1,360,000	1,826,000	-	1,360,000	-
1 目 港湾施設整備費貸付金	466,000	1,360,000	1,826,000	-	1,360,000	-

本牧D突堤平面図



大黒ふ頭平面図



南本牧ふ頭連絡臨港道路整備事業 平面図

